

日本金属学会オンライン教育講座 開催案内

「工業材料の応力・歪測定」

講義概要 製造工程、形状に起因する残留応力・歪及び集中応力は、物理・化学・機械的特性に大きな影響を与えることが多く、定量的に把握することが求められています。工業製品を構成する材料は、金属、無機・有機材料、半導体、結晶学的にも多結晶・単結晶と多様化し、大きさも極小化する時代となっています。万能な応力・歪測定法はなく、X線・電子線・中性子・放射光・レーザー光・超音波などを用いて個々考案し適用してきました。本講座ではこれらの手法を基礎から解説し測定事例とともに紹介します。Table-top型X線機器を用いた応力測定は実演も行います。

プログラム

一日目 10月26日(木) 13:00~17:00

13:00~14:30 応力・歪測定の意義と概要、破壊を伴う測定法

14:30~14:45 休憩

14:45~17:00 結晶材料の応力・歪測定

二日目 10月27日(金) 13:00~17:00

13:00~14:30 単結晶・ガラス・高分子材料の応力・歪測定

14:30~14:45 休憩

14:45~17:00 多様な場での応力・歪測定と卓上型X線機器での実演

受講方法 オンライン (Zoom)

講師 東北大学名誉教授 田中俊一郎

[講師紹介] 1980年3月東北大学大学院工学研究科博士課程修了、工学博士。1993年10月-1999年3月JST-ERATO「田中固体融合プロジェクト」総括責任者。1999-2000年東京大学工学系研究科客員教授。2002年2月名古屋工業大学工学部教授。2005年7月東北大学多元物質科学研究所教授。2015年4月東北大学名誉教授、NICHe教授。2018年4月東北大学 μ SIC。現在に至る。

申込方法 <https://www.jim.or.jp/seminersymposium/> よりお申込みください。

申込締切 2023年10月18日(水)

受講料

対象者	受講料	2講座目以降の受講料*
正員	20,000	15,000
学生	8,000	6,000
非会員	40,000	30,000

(本会維持員会社社員、協賛学協会会員は正員扱い。学生は会員、非会員の区別なし)

※本年度および次年度開催のオンライン教育講座を2講座以上受講する場合、2講座目からは割引料金となります。

支払いは、①カード決済 ②コンビニ決済 ③銀行振込のいずれか。

協賛予定 エネルギー資源学会、応用物理学会、金属材料研究開発センター、軽金属学会、軽金属製品協会、合金状態図研究会、資源・素材学会、自動車技術会、ステンレス協会、素形材センター、電気化学会、電気学会、日本アルミニウム協会、日本MRS、日本化学会、日本ガスタービン学会、日本機械学会、日本材料科学会、日本材料学会、日本歯科理工学会、日本磁気学会、日本セラミックス協会、日本塑性加工学会、日本チタン協会、日本チタン学会、日本鑄造工学会、日本鉄鋼協会、日本バイオマテリアル学会、日本物理学会、日本分析化学会、腐食防食学会、粉体粉末冶金協会、表面技術協会

問合せ先 〒980-8544 仙台市青葉区一番町 1-14-32
(公社) 日本金属学会 セミナー・シンポジウム係
E-mail : meeting@jimm.jp TEL 022-223-3685 FAX022-223-6312